

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著、 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は 発表学会等の名称	概 要
(著書(欧文)) 1. 2.				
(著書(和文)) 1. 私の学習室 2.	共著	2001年1月10日	月刊「国語教育研究 1月号」	生徒一人一人に基礎的・基本的な内容を身につけさせるための実践 — 常用漢字の指導を通して —
(学術論文(欧文)) 1. 2.				
(学術論文(和文)) 1. 望ましい言語観の育成—現代日本語の諸問題を通して—  2. キャリア教育を推進するためのカリキュラムの開発のステップ  3. 考え、議論する道徳の指導の在り方 —質の高い多様な指導方法の工夫を通して—	単著  共著  共著	1996年3月26日  2009年3月1日  2019年3月31日	茨城大学大学院  茨城県教育研修センター  茨城県教育研修センター	現代日本語の諸問題、一般的に言葉の乱れと言われる内容(ら抜き言葉、形容詞連用形のゆれ、若者言葉等)に焦点を当て、限定コードと精密コードを適切に指導することの大切さを示した。  茨城県内の各学校において、キャリア教育に関する教職員の共通理解や育成すべき能力・態度の明確化、指導計画の作成及び校内研修の進め方に課題があることから、その課題を解決するために、小・中・高等学校計7校の協力を得て実践研究を進めた。そして、キャリア教育を立ち上げる段階におけるカリキュラム開発の手順(ステップ)を、組織マネジメントの視点も取り入れながら6つの段階に分けて示した。  道徳科を進めるにあたって、茨城県内の各学校において、「考え、議論する道徳の指導の在り方」について課題が見られることから、その課題を解決するために小・中・高等学校計5校の協力を得て実践研究を進めた。そして、理論研究、研究協力校との連携及び研究協議を通して、考え、議論する道徳の指導の在り方について研究し、各研究協力校の「質の高い多様な指導法の工夫」を示した。
(紀要論文) 1. 2.				

(辞書・翻訳書等) 1. 2.						
(報告書・会報等) 1. 2.						
(国際学会発表) 1. 2.						
(国内学会発表) 1. 自由研究発表 2.	単独	1996年10月19日	第91回 全国国語教育学会	「望ましい言語観の育成—現代日本語の諸問題を通して—」		
(演奏会・展覧会等) 1. 2.						
(招待講演・基調講演) 1. 基調提案 2.	単独	2018年10月11日	平成30年度全国教育 研究所連盟研究協議 会	「新しい時代に求められる教員育成 と教育改革を担う教育センターの役 割」		
(受賞(学術賞等)) 1. 2.						
研 究 活 動 項 目						
助成を受けた研究等の名称	代表, 分担等 の別	種 類	採択年度	交付・ 受入元	交付・ 受入額	概 要
(科学研究費採択) 1. 2.						
(競争的研究助成費獲得(科研費除く)) 1. 2.						

(共同研究・受託研究受入れ) 1. 2.						
(奨学・指定寄付金受入れ) 1. 2.						
(学内課題研究(共同研究)) 1. 2.						
(学内課題研究(各個研究)) 1. 2.						
(知的財産(特許・実用新案等)) 1. 2.						